

☆上天草市ブルーカーボン事業☆

上天草市は、R4年度にSDGs未来都市に選定され、SDGsモデル事業として「島々を抱く穏やかな海とともに生き続けるためのプロジェクト」を行っています。本プロジェクトは、「海を守る」「海を活かす」「海と生きる」好循環によりサステナブルシティの実現を目指すもので、ブルーカーボン※事業をその中心に位置づけています。

※ ブルーカーボンとは、「海洋生物によって大気中のCO₂が取り込まれ、海草やマングローブ、塩性湿地等の海洋生態系内に吸収・貯留された炭素」のことであり、グリーンカーボン（森林によるCO₂吸収・貯留）の対語として、2009年に国連環境計画（UNEP）によって命名されました。上天草市では、近海に自生する海草の“アマモ”を活用したブルーカーボン事業に取り組んでいます。



上天草市の近海に自生するアマモ

< 事業の詳細 >

現在、ブルーカーボン事業として、以下の①～③に取り組んでいます。

- ①上天草市のブルーカーボンに関する基礎調査
- ②ブルーカーボン創出活動を行う団体等への支援
- ③国が試行したカーボン・オフセット制度（Jブルークレジット）へのプロジェクト申請の支援

SDGs目標13「気候変動に具体的な対策を」、14「海の豊かさを守ろう」を推進し、ブルーカーボン（炭素の吸収・固定）増大によるカーボンニュートラルへの貢献を行い、ブルーカーボン生態系の再生・拡大を通じた地域活性化、水産振興、人材育成を目指しています



【連絡先】 上天草市役所 企画政策部企画政策課地方創生係

電話番号：0964-26-5539

メールアドレス：kikaku@city.kamiamakusa.lg.jp